

**NEWS RELEASE**

2050年に向けた環境課題への長期的取り組み姿勢  
三菱電機グループ「環境ビジョン2050」策定

三菱電機株式会社は、2050年に向けた当社グループの環境課題への長期的な取り組み姿勢を定めた「環境ビジョン2050」を策定しました。さまざまな環境課題の解決にむけて、当社グループは一人ひとりの想いをつなぎ、新しい価値の創出に挑戦し、持続可能な未来の実現に貢献します。

**環境ビジョン2050**



**「環境ビジョン2050」策定の目的**

当社グループはこれまで、2021年を目標年とした「環境ビジョン2021」\*を策定し、低炭素社会の実現、循環型社会の形成、自然共生社会の実現に取り組んできました。

昨今、地球規模の環境課題の解決に向け、長期的な取り組みのさらなる継続が企業に求められています。2021年以降の新たな長期環境経営ビジョンである「環境ビジョン2050」は、当社グループが環境貢献を重要な経営課題と位置づけ、環境課題の解決に率先して取り組むことを定めています。当社グループの在るべき姿を明確化し、2050年に向けた「環境宣言」「3つの環境行動指針」に基づき、「重点取り組み」を示しています。

\* 環境ビジョン2021 : <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/environment/policy/vision2021/>

**環境宣言**

“大気、大地、水を守り、心と技術で未来へつなぐ”

**3つの環境行動指針**

**1. 多岐にわたる事業を通じて環境課題を解決する**

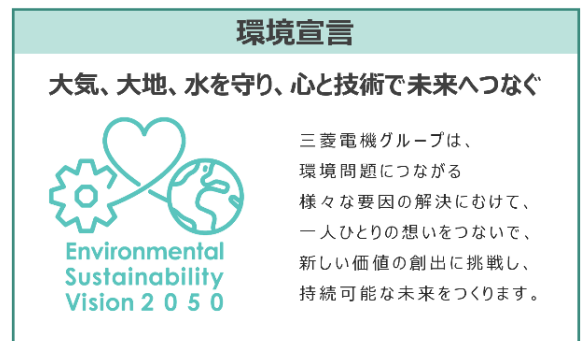
三菱電機グループは、多岐にわたる事業を通じて、バリューチェーン全体で、気候変動、資源循環、自然共生をはじめ、様々な環境課題の解決に立ち向かいます。

**2. 次世代に向けてイノベーションに挑戦する**

三菱電機グループは、困難な課題に対してグループ内外の力を結集し、全従業員が情熱を持って、次世代に向けたイノベーションに挑戦し続けます。

**3. 新しい価値観、ライフスタイルを発信、共有する**

三菱電機グループは、ステークホルダーの皆様と、広く、積極的な対話・連携・共創を進め、自然と調和する新しい価値観、ライフスタイルを提案していきます。



**環境宣言**

大気、大地、水を守り、心と技術で未来へつなぐ

三菱電機グループは、環境問題につながる様々な要因の解決にむけて、一人ひとりの想いをつないで、新しい価値の創出に挑戦し、持続可能な未来をつくれます。

Environmental Sustainability Vision 2050

## 「重点取り組み」の概要

「環境宣言」を「3つの環境行動指針」に基づき実現していくための「重点取り組み」として、以下の活動を推進します。

### 1. 多岐にわたる事業を通じて環境課題を解決する

#### (1) 気候変動対策

- ・優れた省エネルギー製品・システム・サービスや再生可能エネルギー事業の推進、普及
- ・国際的合意にもとづく長期目標を尊重し、調達・製造・販売・流通・使用・廃棄に至るバリューチェーン全体で温室効果ガスを削減  
【CO<sub>2</sub>排出を2030年までに30%、2050年に80%以上の削減を目指す】
- ・地球環境の変化を監視し、自然災害のリスク最小化に貢献するソリューションを提供

#### (2) 資源循環

- ・製品の小型化や軽量化を進め、再生材料の使用やリサイクルを考慮した製品・システムを提供
- ・バリューチェーン全体で資源の無駄をなくし、資源有効利用の最大化を推進
- ・安全でキレイな水の供給と、海や川を汚さない水処理をグローバルに拡大
- ・各地域の水環境に配慮し、水の有効利用の推進
- ・製品・システムのリユース、リペア等の資源循環ビジネスをグローバルに推進し、廃棄物を削減
- ・ものづくりで発生するプラスチック等の排出物の100%有効利用を実現

#### (3) 自然共生

- ・グループ全体で、山・川・海の保全、事業所の生物多様性保全の活動を実施し、次世代に引き継ぐ地域の環境・人づくりを推進
- ・自然環境に影響を与えるおそれのある物質の管理、抑制、代替化および適正処理を推進

### 2. 次世代に向けてイノベーションに挑戦する

#### (1) 長期的活動

- ・3年ごとに策定する環境計画に、将来像を見通した上での具体的な指標と活動項目を設定
- ・国際的合意、海外の事情、経営状況など、おおむね5年ごとに長期目標の妥当性を検証

#### (2) イノベーション

- ・グループの技術資産、技術シナジー、事業シナジーに加え、他企業や研究機関等との連携により、環境課題の解決に貢献する革新的な技術・ソリューションを創出
- ・革新的な技術・ソリューションを積極的に導入し、次世代のものづくりを牽引

#### (3) 人材育成

- ・従業員が、生活者として、自然と調和する新しいライフスタイルに率先して取り組む社内風土を醸成
- ・高い専門性を持ち、多様な価値観を受け入れ、環境課題に積極的に取り組む人材を継続的に育成

### 3. 新しい価値観、ライフスタイルを発信、共有する

#### (1) ニーズの把握

- ・営業活動や、展示会、イベント等を通じ、お客さまの環境に関するニーズと期待を把握
- ・ステークホルダーの皆さまとの対話を通じ、環境目標や施策の妥当性を検証し、より効果的な環境活動を推進

#### (2) 新しい価値の共創、発信

- ・製品・システム・サービスの使用を通して、環境に貢献する喜びを感じていただける新しいライフスタイルを提案

#### (3) 地域共生

- ・地域の方々や、行政などとの対話により、里山保全活動や、事業所の生物多様性保全活動など、地域の良好な環境づくりに貢献

## 三菱電機 環境関連サイト

URL : <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/environment/>

## お客様からのお問い合わせ先／資料請求先

三菱電機株式会社 環境推進本部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビル

TEL : 03-3218-9024 (ダイヤルイン) E-Mail : [eqd.eco@pj.MitsubishiElectric.co.jp](mailto:eqd.eco@pj.MitsubishiElectric.co.jp)